

令和3年(2021)5月8日(土) 13:00～

開会挨拶 渡部 泰明(国文学研究資料館館長)

総司会 海野 圭介(国文学研究資料館教授)

第44回

# 国際日本文学研究集会

## 第1セッション 近世Ⅰ 司会 勝又基(明星大学人文学部教授)

- 大成聖安尼の孤独—近世比丘尼御所における漢詩の研究  
堀川 暢子(ワシントン大学アジア言語文学学部日本文学博士課程) 13:10～13:40
- 和刻本仏書に見る漢籍受容—『大明仁孝皇后勸善書』の展開とその翻訳に注目して—  
木村 迪子(日本学術振興会特別研究員(PD)) 13:45～14:15
- 浅井了意の産死観  
金 慧珍(東京大学大学院人文社会系研究科日本文化研究専攻博士課程) 14:20～14:50

休憩20分(14:50～15:10)

## 第2セッション 近代Ⅰ 司会 斎藤 理生(大阪大学大学院文学研究科教授)

- 御歌所と歌会始の政治的な役割  
Carbune Maria(ハイデルベルク大学日本学研究所博士後期課程) 15:10～15:40
- 平林たい子『施療室にて』—プロレタリア文学と産児制限との関わりを中心に  
Michielsen Edwin(トロント大学東アジア研究科博士後期課程) 15:45～16:15
- 堀内新泉の宇宙探検—科学小説の起源が語るアンチ・ミメシス  
Strippoli Giuseppe(エディンバラ大学文学研究科アジア文化学科博士後期課程) 16:20～16:50

## ポスター発表

- 村松剛と共産主義:希望から幻滅へ  
神谷 光信(関東学院大学キリスト教と文化研究所客員研究員)
- 『騎士団長殺し』から見るエロティシズム  
周 鈺(国際基督教大学アーツ・サイエンス研究科アーツ・サイエンス専攻博士後期課程)
- 恋川春町作『鸚鵡返文武二道』の解釈へのノート  
Csendom Andrea(東京外国語大学オープンアカデミー講師)
- 『仮名列女伝』に見られる日本古典の再創作  
陳 羿秀(台湾静宜大学日本語学科助理教授)
- 「再暗黒の東京」における光線画技法の適用  
マクドウエル久美子(オレゴン大学東アジア言語文学学部博士課程)
- 「沈黙」…事実とフィクションの混合  
Muhammad Marwa(アインシャムス大学外国語学部日本語学科補助教員)
- 山上碑初考  
頼 衍宏(静宜大学副教授)

第44回

国際日本文学研究集会

令和3年(2021)5月9日(日) 10:30～

総合司会 齋藤真麻理(国文学研究資料館教授)

第3セッション 中古中世 司会 新美哲彦(早稲田大学教育・総合科学学術院教授)

- 『うつほ物語』における昭君説話に関する一考察—引用のあり方とその独創性について—  
趙小菁(北京外国語大学北京日本学研究中心 博士後期課程) 10:30～11:00
- 京極派歌論における「悟り」の意味  
和氣キャロライン 晃子(北コロラド大学世界言語学部 アシスタントプロフェッサー) 11:05～11:35
- スパンサー本『咸陽宮絵巻』の成立をめぐる—『張良絵巻』との比較を中心に—  
向偉(北京大学外国語学院 日本語文化系 博士課程) 11:40～12:10

休憩60分(12:10～13:10)

第4セッション 近代Ⅱ 司会 中村ともえ(静岡大学教育学部 准教授)

- 志賀直哉「邦子」の方法—同時代言説を視座として  
尹美羅(大阪大学大学院文学研究科 博士後期課程) 13:10～13:40
- 栗木京子短歌における「社会詠」と国際社会—2020年『塔』詠出歌を手がかりとして—  
草木美智子(法政大学グローバル教育センター 教育講師) 13:45～14:15
- 宝塚歌劇「源氏劇」の原点を辿る—『源氏物語 賢木の巻』と源氏能を結び付けて—  
劉嘉瑢(北京外国語大学日本学研究中心 博士後期課程/河北農業大学外国語学院 日本語科教師) 14:20～14:50

休憩20分(14:50～15:10)

第5セッション 近世Ⅱ 司会 平野多恵(成蹊大学文学部 教授)

- 絵巻と西鶴:近世写本文化の一例  
Leca Radu(ハイデルベルグ大学 東洋美術史研究所 研究員) 15:10～15:40
- 「和習」言説と江戸中期における詩風の革新  
Fink Victor 15:45～16:15

閉会挨拶 河野貴美子(早稲田大学文学学術院教授) 16:15～

主催:



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
国文学研究資料館  
National Institute of Japanese Literature

開催形態:オンライン(Youtube配信) 事前登録不要

Web:<https://www.nijl.ac.jp/>

Email:[icjl@nijl.ac.jp](mailto:icjl@nijl.ac.jp)